RICOH

本製品をお買い上げのお客様へ

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本製品をプリンターに取り付けた後、SSL通信を行う場合には、以下の設定が必要です。ご使用になる前に必ずお読みください。

補足

❒ 本製品の取り付け方法については、プリンターに同梱のマニュアル『オプション設置編』を参照してください。

SSL（暗号化通信）の設定

SSL（暗号化通信）によって、プリンターを利用者側から認証させるためのサーバー証明書の作成、導入の設定方法です。

自己証明書と認証局証明書について

サーバー証明書は、機器自身で導入する自己証明書と、任意の認証局に証明書を申請し機器に導入する2つの運用形態があります。

設定の流れ（自己証明書）

① サーバー証明書の作成と導入
Web Image Monitorを使用し、管理者モードでサーバー証明書を作成し、導入します。

② SSLを有効にする
利用者側からプリンターを認証できるように［SSL/TLS］の設定を有効にします。
Web Image Monitorを使用し、管理者モードで設定します。

設定の流れ（認証局証明書）

① サーバー証明書の作成
Web Image Monitorを使用し、管理者モードで証明書を作成します。
証明書の作成後の申請や内容は認証局によって異なるため、認証局の要求する申請方法にしたがって手続きします。

② サーバー証明書の導入
Web Image Monitorを使用し、管理者モードで証明書を導入します。

③ SSLを有効にする
利用者側からプリンターを認証できるように［SSL/TLS］の設定を有効にします。
Web Image Monitorを使用し、管理者モードで設定します。

サーバー証明書の作成と導入（自己証明書）

Web Image Monitorを使用し、管理者モードでサーバー証明書を作成し、導入します。

サーバー証明書は、自己証明書を利用する場合の説明です。

1 **Webブラウザを起動します。**

2 **Webブラウザのアドレスバーに「http://（プリンターのアドレス）/」と入力し、プリンターにアクセスします。**

3 **管理者モードにします。**

参照

Web Image Monitorを管理者モードにする方法は、プリンターに同梱のマニュアル『システム設定編』「管理者モードでアクセスする」を参照してください。

4 **［設定］、［セキュリティ］、［サーバー証明］の順にクリックします。**

［SSLサーバー証明］エリアが表示されます。

5 **［作成］をクリックします。**

［証明書項目内容入力］エリアが表示されます。

6 **必要な設定項目を入力します。**

参照

表示項目や設定項目の詳細は、Web Image Monitorのヘルプを参照してください。

7 **［OK］をクリックします。**

［SSLサーバー証明］エリアが表示されます。

8 **［証明書状態］に［導入済み］が表示され、プリンターにサーバー証明書がインストールされます。**

補足

❒ プリンターからサーバー証明書を削除する場合は、［削除］をクリックします。

サーバー証明書の作成（認証局証明書）

Web Image Monitorを使用し、管理者モードでサーバー証明書を作成します。

サーバー証明書は、認証局証明書を利用する場合の説明です。

1 Webブラウザを起動します。

2 Webブラウザのアドレスバーに「http://（プリンターのアドレス）/」と入力し、プリンターにアクセスします。

3 管理者モードにします。

参照

Web Image Monitorを管理者モードにする方法は、プリンターに同梱のマニュアル『システム設定編』「管理者モードでアクセスする」を参照してください。

4 ［設定］、［セキュリティ］、［サーバー証明］の順にクリックします。

［SSLサーバー証明］エリアが表示されます。

5 ［要求］をクリックします。

［証明書項目内容入力］エリアが表示されます。

6 必要な設定項目を入力します。

参照

表示項目や設定項目の詳細は、Web Image Monitorのヘルプを参照してください。

7 ［OK］をクリックします。

［SSLサーバー証明］エリアが表示されます。

［証明書状態］に［要求中］が表示されます。

補足

❒ サーバー証明書の要求を取りやめる場合は、［取りやめ要求］をクリックします。

8 サーバー証明書を認証局に申請します。

申請方法は、認証局により異なります。申請先の認証局に確認してください。

また、申請に必要な情報は、Web Image Monitorで作成したデータを利用してください。

補足

❒ サーバー証明書の内容は、Web Image Monitorを使用して作成できます。ただし、申請書の提出はできません。

サーバー証明書の導入（認証局証明書）

Web Image Monitorを使用し、管理者モードでサーバー証明書を導入します。

サーバー証明書は、認証局証明書を利用する場合の説明です。

認証局から送られてきたサーバー証明書の内容を導入します。

1 Webブラウザを起動します。

2 Webブラウザのアドレスバーに「http://（プリンターのアドレス）/」と入力し、プリンターにアクセスします。

3 管理者モードにします。

参照

Web Image Monitorを管理者モードにする方法は、プリンターに同梱のマニュアル『システム設定編』「管理者モードでアクセスする」を参照してください。

4 ［設定］、［セキュリティ］、［サーバー証明］の順にクリックします。

［SSLサーバー証明］エリアが表示されます。

5 ［導入］をクリックします。

6 サーバー証明書の内容を入力します。

表示された入力ボックスに認証局から送られてきたサーバー証明書の内容を入力します。

補足

❒ サーバー証明書を削除する場合は、［削除］をクリックします。

参照

表示項目や設定項目の詳細は、Web Image Monitorのヘルプを参照してください。

7 ［OK］をクリックします。

［SSLサーバー証明］エリアが表示されます。

［証明書状態］に［導入済み］が表示され、プリンターにサーバー証明書がインストールされます。

SSLを有効にする

プリンターにサーバー証明書を導入後、利用者側からプリンターを認証できるようにSSL設定を有効にします。

この設定は、サーバー証明書が自己証明書を利用する場合、または認証局証明書を利用する場合のどちらにも共通の設定方法です。

Web Image Monitorを使用し、管理者モードで設定します。

1 **Webブラウザを起動します。**

2 **Webブラウザのアドレスバーに「http://（プリンターのアドレス）/」と入力し、プリンターにアクセスします。**

3 **管理者モードにします。**

参照

Web Image Monitorを管理者モードにする方法は、プリンターに同梱のマニュアル『システム設定編』「管理者モードでアクセスする」を参照してください。

4 **［設定］、［セキュリティ］、［SSL/TLS］の順にクリックします。**

［SSL/TLS設定］エリアが表示されます。

5 **［SSL/TLS］の［有効］をクリックします。**

6 **［適用］をクリックします。**

SSLの設定が有効になります。

補足

❒ SSLを使用する場合、プリンターにアクセスするときは、「https://（プリンターのアドレス）/」と入力します。この場合、ご使用のパソコンにInternet Explorer 5.5以降、またはNetscape 7.0以降がインストールされている必要があります。

SSL（暗号化通信）の利用者側の設定

プリンターにサーバー証明書を導入し、SSL（暗号化通信）の設定を有効にしている場合の利用者側の設定方法です。

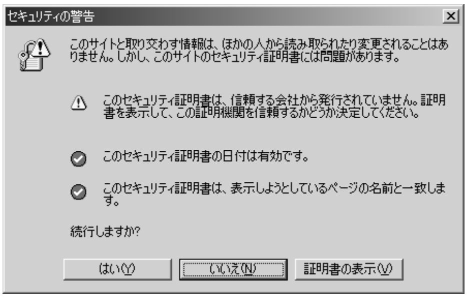
Web ブラウザや IPP でプリンターにアクセスするとき、セキュリティに関する警告ダイアログが表示された場合、利用者側のパソコンに証明書をインストールします。

Webブラウザを使用して証明書をインストールする

Webブラウザでプリンターにアクセスするとき、アドレスバーに「https://（プリンターのアドレス）/」と入力します。

このとき、セキュリティに関する警告ダイアログが表示された場合、証明書をインストールします。

ここでの操作は、Internet Explorerを例に説明しています。



1 **［セキュリティの警告］ダイアログが表示された場合、［証明書の表示］をクリックします。**

［証明書］が表示されます。

証明書の内容を確認してください。

証明書の有効期限が切れているなど、問題がある場合は、管理者に問い合わせて適切な対応をしてください。

2 **［全般］タブから［証明書のインストール］をクリックします。**

［証明書のインポートウィザード］が表示されます。

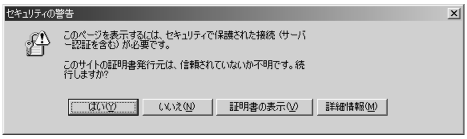
3 **［証明書のインポートウィザード］にしたがって、証明書をインストールします。**

補足

- ❒ 証明書のインストールに関する操作は、Webブラウザのヘルプを参照してください。
- ❒ プリンターに導入しているサーバー証明書が認証局証明書の場合は、認証局に証明書ストアの場所を確認してください。

Ridoc IO Naviを使用して証明書をインストールする

IPPを使用し、IPPポートの作成、変更、または印刷のためにプリンターにアクセスするとき、[セキュリティの警告]ダイアログが表示された場合、証明書をインストールします。



重要

- ❒ ご使用のパソコンにInternet Explorerがインストールされている必要があります。最新のバージョンをお使いください。Internet Explorer6.0以降を推奨します。
- ❒ [証明書のインポートウィザード]で証明書ストアの場所は、[証明書をすべて次のストアに配置する]を選択し、[信頼されたルート]の[ローカルコンピュータ]を選択します。

1 **[セキュリティの警告]が表示された場合、[証明書の表示]をクリックします。**

[証明書]が表示されます。

2 **[全般]タブから[証明書のインストール]をクリックします。**

[証明書のインポートウィザード]が表示されます。

3 **[次へ]をクリックします。**

4 **[証明書をすべて次のストアに配置する]を選択し、[参照]をクリックします。**

[証明書ストアの選択]が表示されます。

5 **[物理ストアを表示する]のチェックボックスをチェックし、[信頼されたルート証明機関]の[ローカルコンピュータ]を選択します。**

6 **[OK]をクリックします。**

[証明書ストア:]にパスが表示されます。

7 **[次へ]をクリックします。**

8 **[完了]をクリックします。**

9 **[OK]をクリックします。**

証明書がインストールされます。

補足

- ❒ Ridoc IO NaviでIPPポートの作成、または変更する場合、[プリンタのURL]に「https://(プリンターのアドレス)/printer」と入力し、プリンターにアクセスします。

この説明書はエコマーク商品に認定された再生紙を使用しています。

Printed in Japan
JA　2004年4月　G394-8600